

合理的配慮決定までの手続き

県立小出特別支援学校 関谷浩行

(現場の悩み)



- ・障害者差別解消法が施行したけど・・・？
- ・学校では何をしたらいいの？
- ・どうやって進めればいいの？

(手続き)



申し出内容の整理 ※

整理の観点

- ・障害特性に起因する内容か。
- ・生活上、学習上困難をきたしている内容か。
- ・合理的配慮の観点3分野11項目の内容か。

- 学校における合理的配慮の観点
- ① 教育内容・方法
 - ①-1 教育内容
 - ①-1-1 学習上又は生活上の困難を改善・克服するための配慮
 - ①-1-2 学習内容の変更・調整
 - ①-2 教育方法
 - ①-2-1 情報・コミュニケーション及び教材の配慮
 - ①-2-2 学習機会や体験の確保
 - ①-2-3 心理面・健康面の配慮
 - ② 支援体制
 - ②-1 専門性のある指導体制の整備
 - ②-2 幼児児童生徒、教職員、保護者、地域の理解啓発を図るための配慮
 - ②-3 災害時等の支援体制の整備
 - ③ 施設・設備
 - ③-1 校内環境のバリアフリー化
 - ③-2 発達、障害の状態及び特性等に応じた指導ができる施設・設備の配慮
 - ③-3 災害時等への対応に必要な施設・設備の配慮

＜6～12歳（就学期用）＞		作成日 平成 年 月 日	
個別の教育支援計画			
本人のプロフィール 【姓(姓姓)】 【名(名字)】 【学年(学年)】	学校 【学校(校名)】	学年(学年)	学年(学年)
【教育支援計画】 種別【教育支援計画】 学年【学年】			
作成する 【学年(学年)】	実施 【学年(学年)】	作成者 【氏名(氏名)】	作成日 【年月日(年月日)】
作成場所(記入者の所属) 【学校(校名)】			
本人の所属 【学年(学年)】			
所属する 【学年(学年)】			
必要と思われる支援項目(支援内容)			
具体的な支援(○がある支援 □はこれからの必要な支援)			
実施生徒	□		
学校生活 (学習時)	□		
その他(必要時)		担当(氏名)	担当(氏名)
実施・作成者			
担当(氏名)			

個別の指導計画(目標・支援・評価)			平成○○年○月○日作成		
学年	児童	担当 氏名	作成者	○○ ○○	所属 〇〇小学校
4年					
名称 【名称】	目的	担当者	作成者	〇〇 〇〇	所属 〇〇小学校
【本 人】	【本人】	【本人】	【本人】	【本人】	【本人】
【目的】	【目的】	【目的】	【目的】	【目的】	【目的】
【支援】	【支援】	【支援】	【支援】	【支援】	【支援】
【評価】	【評価】	【評価】	【評価】	【評価】	【評価】
【備考】	【備考】	【備考】	【備考】	【備考】	【備考】